

令和8年度 松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会
(書面会議資料)

次 第

1 議 事

◎議案1 協議会規約(案)について

◎議案2 副会長の選任について

●報告1 松戸ナンバーのあゆみについて

●報告2 寄付金活用事業助成制度の概要・全国の助成実績について

●報告3 令和7年度事業について

◎議案3 令和8年度助成対象事業者・対象事業の提案及び選定
について

【資料】

- ・次第(本資料) P01
- ・松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会委員名簿(案) P02

【令和8年度 松戸市図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会 議事資料】

- ・議案1資料 協議会規約(案)について P03
- ・議案2資料 副会長の選任について P06
- ・報告1資料 松戸ナンバーのあゆみについて P07
- ・報告2資料 寄付金活用事業助成制度の概要・全国の助成実績について P18
- ・報告3資料 令和7年度事業の報告について P27
- ・議案3資料 令和8年度助成対象事業者・対象事業の提案及び選定について P47

松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会 委員名簿(案)

敬称略

氏 名	備 考
高 橋 清	松戸交通安全協会 会長
田 居 照 康	松戸東交通安全協会 会長
中 村 要 子	松戸交通安全母の会 会長
小 倉 一 暁	松戸警察署 交通課 課長
伊 藤 陽 一	松戸東警察署 交通課 課長
小 北 真 弓	松戸市 市民部 部長
栗 田 友 樹	松戸市 市民部 市民安全課 課長
芦 田 百 代	松戸市 教育委員会 学校教育部 学務課 学校保健安全担当室 室長
中 平 治	松戸市 総合政策部 部長
渡 邊 剛 史	松戸市 総合政策部 政策推進課 課長
窪 松 まどか	関東運輸局 自動車技術安全部 管理課 専門官(オブザーバ参加)

議案 1

協議会規約（案）について

標記の件について、令和8年度においても別添のとおり規約を適用していくことについて協議するものです。

松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会規約（案）

（名称）

第1条 本会は、松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目的）

第2条 協議会は、松戸版図柄入りナンバープレートの交付に伴う寄付金の活用用途等を選定するとともに、松戸版図柄入りナンバープレートの普及促進を図り、もって松戸市の都市イメージを向上させ、観光振興及び地域振興に寄与することを目的とする。

（所掌事項）

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を所掌する。

- （1）寄付金の活用用途等の選定に関する事
- （2）会員団体相互の連携・情報共有に関する事
- （3）その他、松戸版図柄入りナンバープレートの普及に必要な事項に関する事

（組織）

第4条 協議会は、別表第1に掲げる構成員をもって組織する。

2 協議会は、その議決により、協議会に構成員を新たに加えることができる。

（役員）

第5条 協議会に次の役員を置く。

- （1）会長 1名
- （2）副会長 若干名

2 会長は、松戸市総合政策部長をもって充てる。

3 副会長は、協議会の同意を得て構成団体の中から会長が指名する。

（役員の職務）

第6条 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（会議）

第7条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、会員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長が決するところによる。

4 会長は、必要がある場合には、会議に会員以外のものを出席させ、意見を求めることができる。

（事務局）

第 9 条 協議会の事務を処理するため、松戸市総合政策部内に事務局を置く。

2 事務局に関して必要な事項は、会長が定める。

（その他）

第 10 条 この規約に定めるもののほか、協議会に関し、必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、令和 5 年 7 月 2 5 日から施行する。

附 則

この規約は、令和 7 年 7 月 2 2 日から施行する。

別表第 1（構成員）

団体名
松戸交通安全協会 会長
松戸東交通安全協会 会長
松戸交通安全母の会 会長
松戸警察署交通課 課長
松戸東警察署交通課 課長
松戸市市民部 部長
松戸市市民部市民安全課 課長
松戸市教育委員会学校教育部学務課学校保健安全担当室 室長
松戸市総合政策部 部長
松戸市総合政策部 政策推進課 課長
関東運輸局（関係職員のオブザーバ参加）

議案 2

副会長の選任について

標記の件については、松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会規約第5条3項に基づき、会長が指名することと定められている。

松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会については、交通安全に関わる関係者で構成されていることから、令和8年度の副会長は前年度に引き続き本市の市民安全に関わる行政を統括する市民部長を再任することについて協議するものです。

報告 1

松戸ナンバーのあゆみについて

標記の件について、別添のとおり報告する。



松戸ナンバーのあゆみについて

令和 8 年 7 月

松戸版図柄入りナンバープレート

寄付金活用協議会 資料



地方版図柄入りナンバープレートとは

- 平成30年10月より交付開始
- これまでに日本全国73地域で導入されている

(第1弾(平成30年～)：41地域、第2弾(令和2年～)：17地域 ※松戸市は第2弾導入地域、第3弾(令和5年～)：10地域)、第4弾(令和7年～)：5地域)

- 申し込みから寄付金活用までの流れ

ナンバープレート申込時、
図柄入りナンバーを希望

取付（フルカラー版は寄付金
+ 1000円以上の支払いが必要）

寄付金は地域の
交通改善等の
取り組みに活用

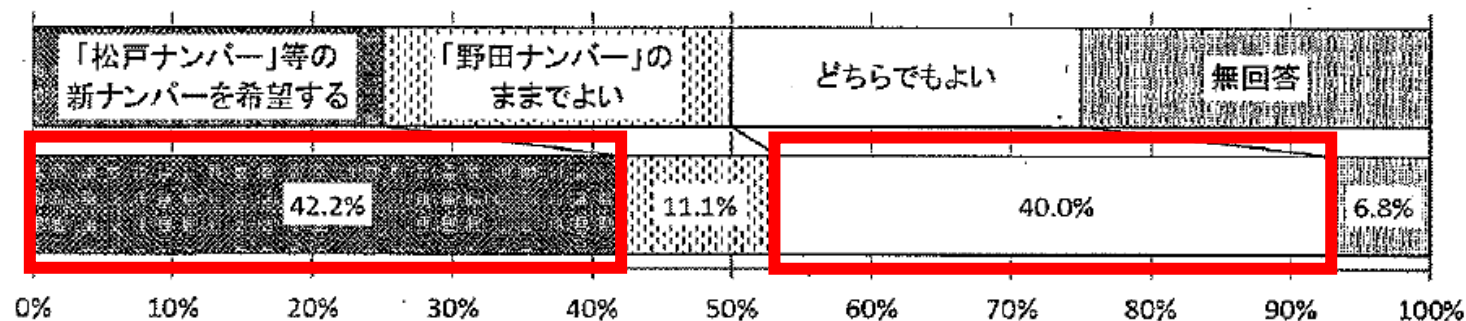


走る広告塔として
地域の魅力を発信

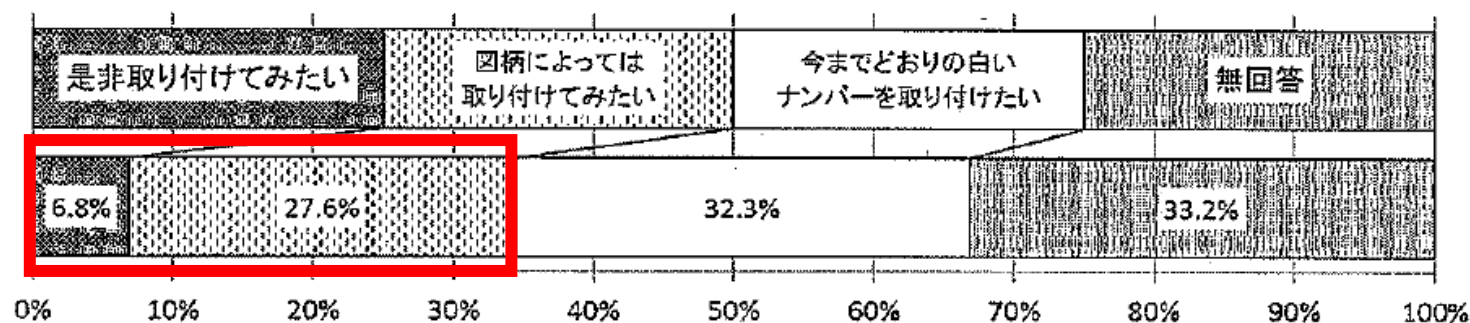


松戸ナンバーの導入について①

- 市民意識調査の実施（平成29年8月）
自動車のナンバープレートの地域名表示について



地方版図柄入りナンバープレートについて



松戸ナンバーの導入について②

- ・ 選考委員会の設置
(平成30年5月23日)

- ・ デザイン案の全国公募
(平成30年6月1日～7月16日)

松戸市図柄入りナンバープレート選考委員会名簿

選出区分別 50 音順

選出区分	氏 名	備 考
1 学識経験者	委員長 大 成 哲 雄	聖徳大学 児童学部 児童学科 教授
2 学識経験者	副委員長 押 元 一 敏	東京藝術大学 美術学部 美術研究科 准教授
3 学識経験者	幸田 麻里子	流通経済大学 社会学部 大学院 社会学研究科 准教授
4 学識経験者	張 益 準	千葉大学 工学研究院 デザインコース 助教
5 関係団体を代表する者	入 江 和 彦	松戸商工会議所 理事・事務局長
6 関係団体を代表する者	須 田 昌 彦	一般社団法人 松戸市観光協会 常務理事
7 関係団体を代表する者	田 居 寛 康	松戸地区 タクシー運営委員会 小金タクシー有限公司 常務取締役
8 関係団体を代表する者	中 村 浩	一般社団法人 千葉県トラック協会 松戸支部 旭運輸株式会社 代表取締役社長
9 関係団体を代表する者	成 田 国 造	一般社団法人 千葉県自動車整備振興会 松戸支部 株式会社松戸市モーターズセンター 代表取締役
10 関係団体を代表する者	柳 明 宏	松戸コンテンツ事業者連絡協議会 会長 株式会社ディージン 代表取締役
11 関係行政機関	伊 関 孝 (H30.9.3~) 千 葉 勝 彦 (H30.9.2)	松戸警察署 交通課長
12 関係行政機関	松 田 勇 一	松戸東警察署 交通課長
13 本市の職員	石 井 久 雄	総合政策部長
14 本市の職員	渋谷 和 夫	経済振興部長
15 本市の職員	橋 田 勝 彦	街づくり部長

あなたのデザインが松戸のイメージを創る!

松戸市制75周年記念
松戸市版図柄入り
自動車用ナンバープレート

デザイン案大募集

松戸340
お 20-20

松戸市では、国が募集する新ご当地ナンバーにおいて、新たに「松戸ナンバー」の導入を申し込むとともに、「松戸ナンバー」と同時発行予定の、地域の特徴を表現したデザイン入りの「地方版図柄入りナンバープレート」の導入を目指しています。
そこで、松戸市版図柄入りナンバープレートの背景となる「松戸らしさ」が表現されたデザインを国へ提案するため、全国からデザイン案を募集します。

募集概要 詳しくは松戸市ホームページの募集要項に詳しいのでご覧ください

応募者の資格
日本在住の個人とし、国籍・年齢・経歴・受賞歴等は不問

作成方法
松戸市ホームページから指定書式をダウンロードのうえ、Adobe Illustrator形式(CS以上～CC以下)で作成

応募方法
電子メール、郵送、持参のいずれかの方法による

入賞者への賞金(賞金総額75万円)

- 最優秀賞(傑作デザイン)……賞金 30万円(1作品)
- 優秀賞(次点候補作品)……賞金各10万円(2作品)
- 特別賞……賞金各 5万円(5作品)

選考方法
松戸市図柄入りナンバープレート選考委員会による審査・選考を経て、8点に絞り込み、市民からの意見募集の結果を踏まえ同選考委員会による最終審査・選考を実施し入賞作品を決定します

問い合わせ先 松戸市 総合政策部 政策推進課
(TEL) 047-366-7072
(FAX) 047-366-7073
E-Mail: mcnnumber@city.matsudo.chiba.jp
HP: <http://www.city.matsudo.chiba.jp/shisei/keikaku-kousou/numberplate/bosshu.html>

松戸ナンバーの導入について③

・ 市民人気投票

(平成30年10月1日～10月30日)

2020年度、松戸ナンバー登場！デザインをみんなで選ばう！

松戸市制施行 75周年記念 **人気投票** 図柄入り「松戸ナンバー」デザイン

1 松戸599 あ20-46

2 松戸599 あ20-46

3 松戸599 あ20-46

4 松戸599 あ20-46

5 松戸599 あ20-46

6 松戸599 あ20-46

7 松戸599 あ20-46

8 松戸599 あ20-46

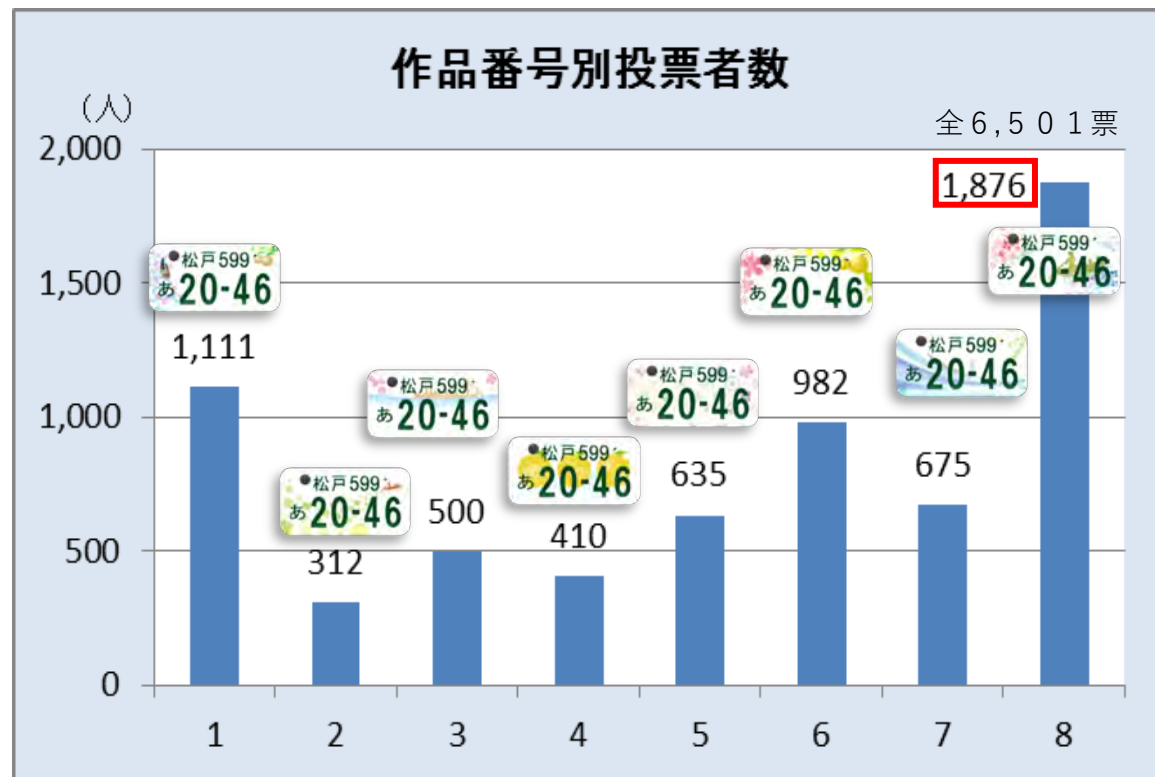
2020年度から自動車のナンバープレートに「松戸ナンバー」が登場します。
また、「松戸ナンバー」は有料で背景に図柄のある「図柄入りナンバー」を選択できるようになります。（フルカラー版は別途
寄付金の納付が必要。）
そこで、市では松戸の特徴を表現したナンバープレートのデザイン案を全国から公募し、集まった応募作品221点の中から
学識経験者等で構成する選考委員会にて候補作品8点を選定しました。
この中から国に提案するデザイン案（1作品）を選定するにあたり市民の皆さんのご意見を伺うため、人気投票を実施します。

投票できる方 **松戸市内在住で小学生以上の方**
投票していただいた方の中から抽選で**300名**様に、記念品を贈呈いたします。

投票方法
①インターネット投票（パソコン・スマホ・携帯電話から）
→松戸市ホームページから投票画面に移動できます
<http://www.city.matsudo.chiba.jp/shisei/keikaku-kousaku/numberplate/touhyou.html>
②はがき又はFAX（はがき又は当日郵便物）
→次の事項を記載して投票用紙に貼付（添付）してください。
郵便番号・住所・氏名・生年月日・投票したい作品の番号・寄付
金の使途として希望するもの4項目（観光振興・バリアフリー・
交通安全・街づくりのうちから1項目）

投票は一人1作品まで（重複投票不可）
■記念品当選者の発表は、記念品の発送をもって代えさせて
いただきます。
■投票者の個人情報、人気投票に係る事務（重複投票の
調査、お礼の発送）などは厳重に守られます。
■人気投票の結果は、選考委員会の参考資料とするもので、
国への提案デザインに最多投票作品が採用されない
場合があります。

お問い合わせ先 松戸市 総合政策部 政策推進課
〒271-8588 松戸市緑本387-5 松戸市総合政策部 政策推進課
電話：047-366-7072 FAX：047-366-1204
mail: mcnumber@city.matsudo.chiba.jp



松戸ナンバーの導入について④

- ・デザイン決定(平成31年1月15日号 広報まつど)

**図柄入り「松戸ナンバー」
国への提案デザインが決定!**

最優秀賞「松戸の風景」 中尾久美子さん (松戸市在住)

松戸ナンバーって?
2020年度からの導入が決まった自動車のご当地ナンバーです。有料で背景に図柄のある「図柄入りナンバー」を選択できます。
※詳細は市ホームページをご覧ください。

市ホームページ

松戸 599
あ 20-46

作品コンセプト
市民アンケートでもデザイン化の要望が多かった、常盤平さくら通りの桜、本土寺のあじさい、矢切の渡しを配置し、松戸の自然や風景の魅力が視覚的に伝わるデザインを目指して作成しました。見た人に、図柄から松戸への興味と好感を持ってもらいたいという願いを込めています。

受賞の知らせを出産直後にいただき、喜びも二重でした。このナンバープレートが、自然や文化豊かな松戸のPRとなることを願っています。私自身、そんな松戸市で子育てできることが楽しみです。

中尾久美子さん

- ・ 交付開始(令和2年5月11日～)

デザイン活用事例

第65回 松戸市七草マラソン大会
記録証

あなたは第65回 松戸市七草マラソン大会において左記の記録で完走されましたのでこれを証します

令和5年1月8日

松戸市体育協会
松戸市教育委員会

種目 ①ファミリー2km
ナンバー 9020
タイム 7分45秒
順位 第1位

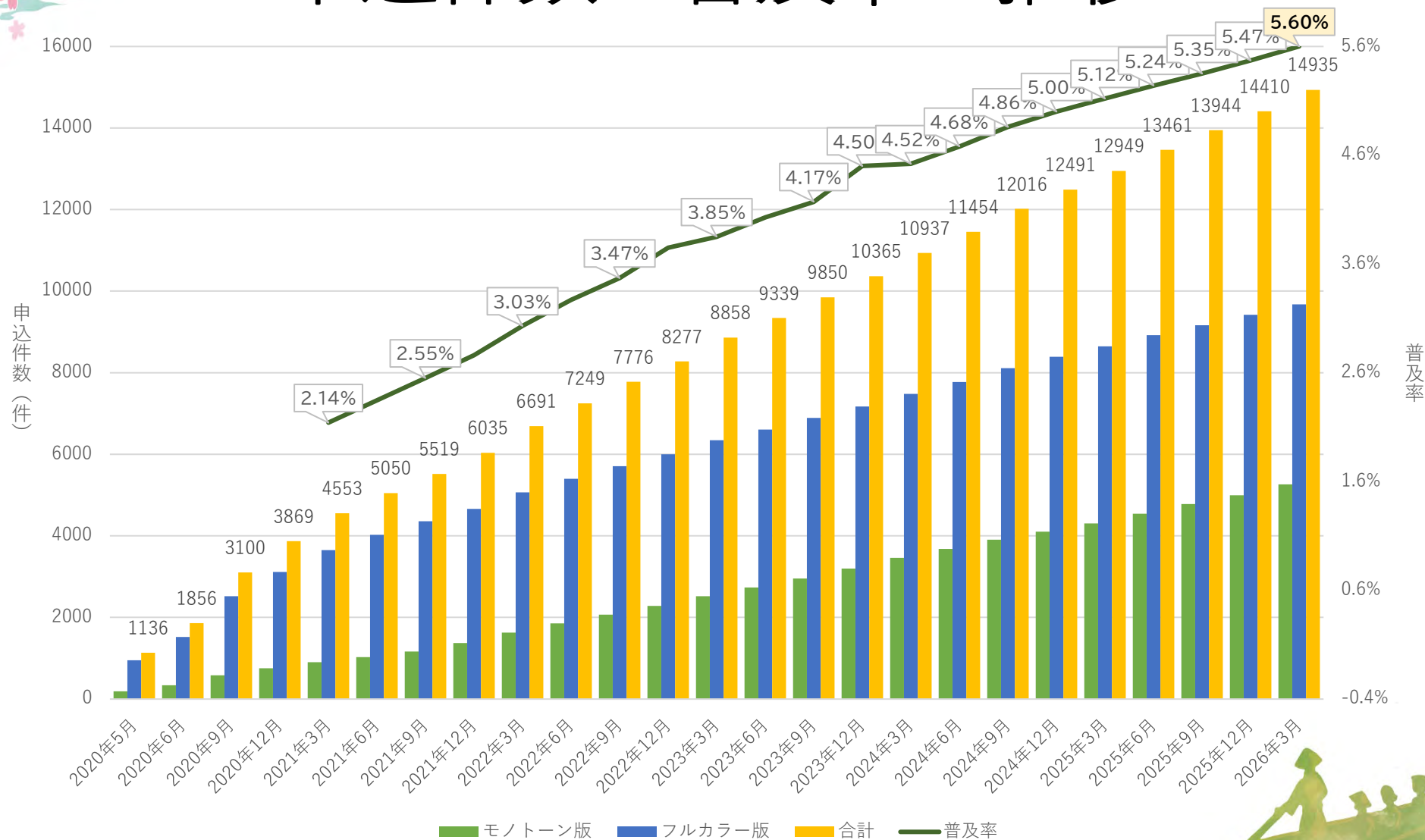
松戸市体育協会
松戸市教育委員会



取り付けにかかる費用

	登録自動車		軽自動車
	自家用	事業用	自家用
通常版			
	一連番号(シート式)	中板：1,980円、大板：2,980円	中板：2,100円
	希望番号（シート式）	中板：5,000円、大板：6,000円	中板：5,200円
松戸版図柄入り (カラー版)			
	・ 中板：8,500円 + 寄付1,000円以上 ・ 大板：13,200円 + 寄付1,000円以上		中板：8,600円 + 寄付1,000円以上
松戸版図柄入り (モノトーン版)			
	・ 中板：8,500円、大板：13,200円		中板：8,600円

申込件数と普及率の推移



図柄ナンバープレート(地方版)の申込状況(17地域)

令和8年5月31日時点

17地域の中で申し込み件数
No.1を維持(申し込み開始以来)

図柄ナンバープレート(地方版)の申込状況

項目	17地域 合計	北海道運輸局			東北運輸局		関東運輸局							北陸信越 運輸局	中部運輸局		近畿 運輸局	中国 運輸局	四国 運輸局
		8	17	18	6	16	10	5	9	1	15	7	11	13	12	4	2	3	14
		苫小牧	知床 (釧路)	知床 (北見)	弘前	白河	市川	船橋	市原	松戸	板橋	江東	葛飾	上越	四日市	伊勢志摩	飛鳥	出雲	高松
登録車	60,115	3,638	1,294	687	3,814	1,042	2,527	4,553	3,105	7,999	1,412	6,105	3,588	1,513	2,106	2,759	7,243	5,688	1,042
寄付あり	43,155	2,975	871	500	2,705	777	2,118	3,477	1,947	6,009	1,078	4,555	2,868	1,187	1,619	1,792	5,301	2,421	955
寄付なし	16,960	663	423	187	1,109	265	409	1,076	1,158	1,990	334	1,550	720	326	487	967	1,942	3,267	87
軽自動車	72,278	3,927	1,109	529	5,721	1,547	3,639	5,657	4,342	7,266	1,340	1,582	2,440	3,099	3,625	8,407	7,594	7,629	2,825
寄付あり	32,850	2,085	455	239	2,693	692	1,873	2,962	2,008	3,820	634	852	1,448	1,254	1,770	1,783	3,779	2,356	2,147
寄付なし	39,428	1,842	654	290	3,028	855	1,766	2,695	2,334	3,446	706	730	992	1,845	1,855	6,624	3,815	5,273	678
合計	132,393	7,565	2,403	1,216	9,535	2,589	6,166	10,210	7,447	15,265	2,752	7,687	6,028	4,612	5,731	11,166	14,837	13,317	3,867
寄付あり	76,005	5,060	1,326	739	5,398	1,469	3,991	6,439	3,955	9,829	1,712	5,407	4,316	2,441	3,389	3,575	9,080	4,777	3,102
寄付なし	56,388	2,505	1,077	477	4,137	1,120	2,175	3,771	3,492	5,436	1,040	2,280	1,712	2,171	2,342	7,591	5,757	8,540	765

報告 2

寄付金活用事業助成制度の概要・全国の助成実績について

標記の件について、別添のとおり報告する。



寄付金活用事業助成制度の概要

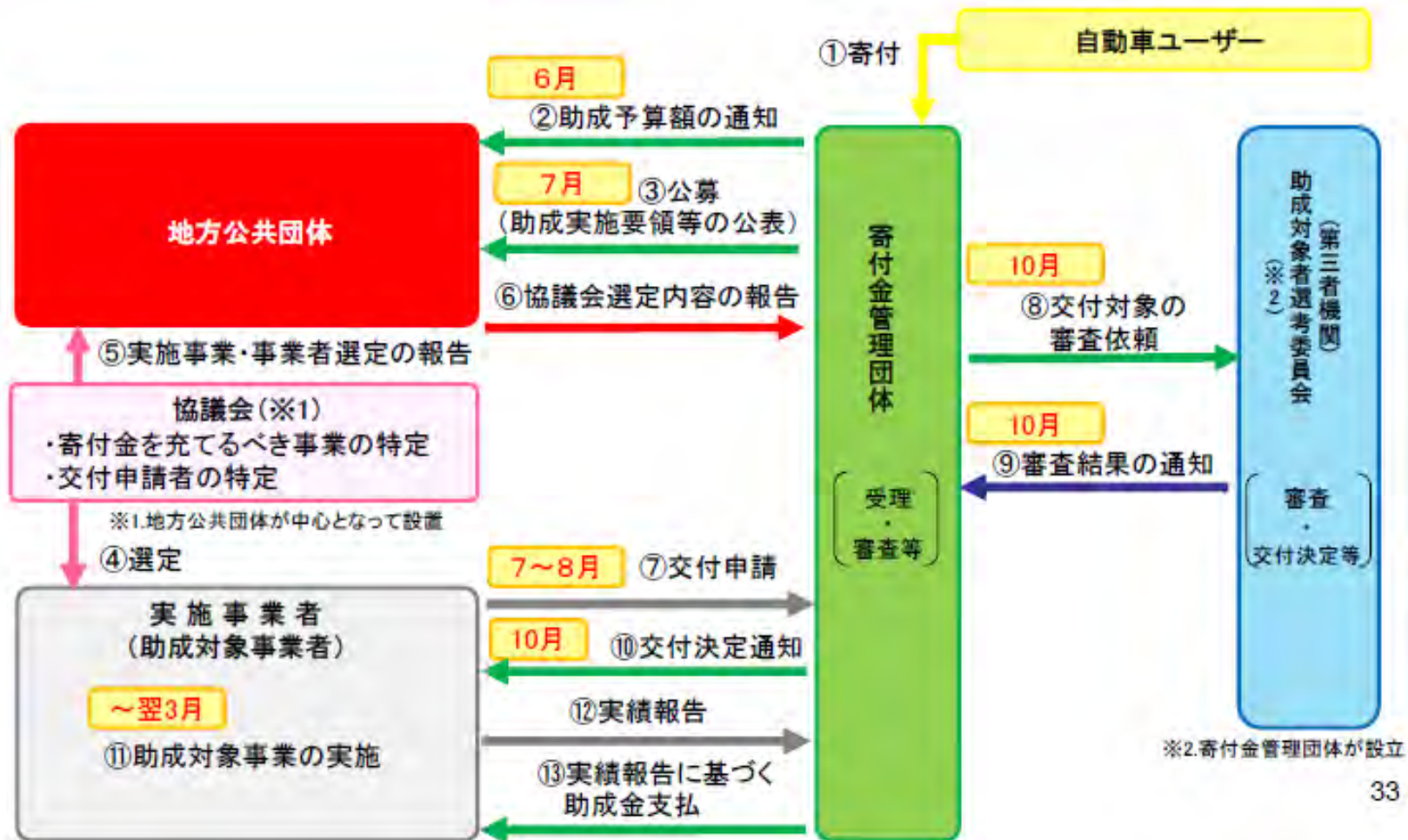
令和 8 年7月

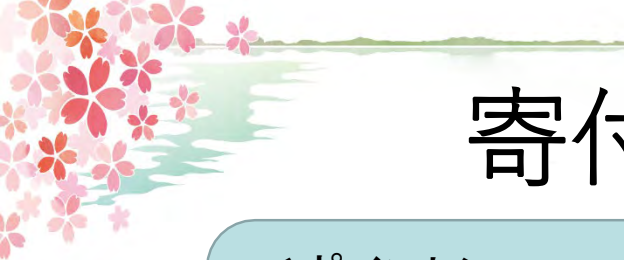
松戸版図柄入りナンバープレート

寄付金活用協議会 資料



寄付金活用事業の手続きフロー





寄付金活用事業について

<ポイント>

- 寄付金活用事業の協議を行う協議会を設置し、活用方針を決定する。
- 寄付金は、対象地域の地域公共交通サービスの改善、観光振興に活用する。
- 地域住民への寄付金の活用方針を周知する。

活用方針決定時のポイント

✓ なるべく具体的な事業の方向性を示すこと(地域住民がイメージしやすいもの)

 普及促進にもつながる

✓ 自動車ユーザーが裨益する、地域振興・観光振興等に資するものとする

✓ 寄付金は、寄付金管理団体が行う支援事業(支援事業を実施するために必要な経費を含む)や図柄入りナンバープレートに関する調査、研究等の事業に充てられ、一部は寄付金管理団体の管理費にも充てられることとなるため、寄付金のすべてを寄付金活用事業に充てられるものではないこと



寄付金活用（助成）事業例

告示で定める交付要件を踏まえ、地方版図柄の寄付金管理団体（※）では、交通改善、地域振興、観光振興等に資する以下の事業を助成対象としている。 ※（公財）日本デザインナンバー財団

1. 公共交通機関等のバリアフリー化に資する事業

（事業の例）

- ・ノンステップバス、リフト付きバス、ユニバーサルデザインタクシーの普及
- ・移動支援のための福祉車両の購入
- ・観光地設備のバリアフリー化に係る取り組み 等

2. 公共交通の輸送の円滑化、輸送力の強化に資する事業

（事業の例）

- ・公共交通の速達性・定時性の確保や輸送能力の増大を可能とするBRT（Bus Rapid Transit）の普及
- ・イベント等における臨時バスの運行、周遊バスの発行 等

3. 公共交通機関等の利便性の向上・観光旅行客の受入れ体制の強化に資する事業

（事業の例）

- ・外国人旅行客等を対象とした無料公衆無線（Wi-fi）の設置
- ・多言語対応のアプリの普及、バス停留所等の整備
- ・二次交通が不便な地域におけるレンタサイクルの普及促進
- ・MaaS等の導入における実証実験
- ・観光スポットの環境保全・美化活動
- ・観光広報、観光促進、観光客誘客に関する取り組み 等

4. 次世代自動車の普及に資する事業

（事業の例）

- ・自動走行システム等の新たな自動車技術の導入に資する事業
- ・燃料電池自動車等の普及に資する事業 等

5. 自動車等による交通事故防止対策、被害者救済対策に資する事業

（事業の例）

- ・交通遺児一時金、交通安全の広報・啓発
- ・交通安全に資する路灯や防犯カメラの設置・修理
- ・交通安全施設等の設置 等

6. バスやタクシー等の公共交通事業者に対するドライブレコーダーやバックモニターの設置等公共交通機関等の維持確保に資する事業

（事業の例）

- ・過疎地域における地域交通の確保や、公共交通の利用促進のための広報・啓発などの環境づくり
- ・駅、空港からのバスや観光タクシー等の二次交通の利用促進
- ・公共交通の運転士の人材確保 等

7. 街づくりに資する事業

（事業の例）

- ・無電柱化など、道路環境の整備に係る事業
- ・まちづくりに係る事業
- ・景観の観点からの野立広告物の撤去に係る事業 等

8. 観光施設・拠点等の保全・整備に資する事業

（事業の例）

- ・観光施設や観光拠点の維持・保全に係る取り組み 等

9. その他、上記事業と一体となって利用者利便の向上、公共の福祉に資する事業

令和6年度「地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業に対する助成事業」の助成実績一覧

この助成事業は、当財団が寄付者の皆様からお預かりした地方版図柄入りナンバープレートの導入地域における交通改善、観光振興などに資する取組みに対する支援事業への寄付金を基に、地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業に対して助成を行うことにより、交通改善、観光振興等に資することを目的とし、当財団が、令和6年度の助成事業として令和6年7月1日（月）から7月31日（水）の期間に公募を行い、実施した助成事業です。

No.	導入地域名	助成先事業者名	助成対象事業内容	助成金交付額
1	弘前（青森県弘前市等）	株式会社ムジコ・クリエイト	横断歩道交通ルール周知事業 桜ダイヤモンド企画 自動車等による交通事故防止対策のため交通広場やチラシ等、SNSでの情報発信により、「信号機のない横断歩道は歩行者優先」と交通ルールの遵守を広報していく。交通広場の横断歩道やダイヤモンド等の周囲を桜色に標示し、りんご娘等のタレントを起用したイベントや撮影を行い、チラシ・ポスター・ステッカーを作成、またSNSで情報発信する。	1,216,380 円
2	仙台（宮城県仙台市）	仙台市	SENDAI光のページェント会場循環バス運行事業 令和6年の「SENDAI光のページェント」では、会場間の距離があることから、イベント全体の来場者数および消費額の減少が見込まれている。課題となる会場間の移動手段を確保するため、新たに循環バスを運行し、会場間の周遊促進および滞在時間延長による消費拡大を図る。また、循環バスの車窓から見えるイルミネーションなど新たな見どころ創出による、新規来場者獲得に取り組むためチラシやHP・SNSにより広く周知する。	5,412,540 円
3	秋田県（秋田県全域）	秋田市	バス発着案内デジタルサイネージ設置事業 路線バスの利便性向上を図るため、路線バス事業者が作成しているオープンデータを活用して、バスの運行情報を提供するデジタルサイネージを秋田駅西口バスターミナル付近の秋田駅東西自由通路内に実証的に設置し、今後予定しているバス事業者による本格設置に向けて表示内容の調整等課題の抽出とその対策を行う。	610,219 円
4	土浦（茨城県土浦市等）	土浦市	土浦市観光情報発信事業 観光情報を広く発信するために効果的なPRをする手段として市内の観光情報が記載された目に留まる手提げ袋を作成し、観光パンフレットとノベルティ等を同封して配布することで、事業の目的である観光誘客に寄与する。手提げ袋は、市内外の観光・物産PRイベントにて活用する。	439,560 円

5		前橋市	スケアードストレート交通安全教室実施事業 中学生を対象にスタントマンが、実際の交通事故を再現する「スケアード・ストレート方式の自転車交通安全教室」を実施し、交通事故の危険性や怖さ、交通ルールの大切さを認識してもらうことで、将来にわたり交通事故に繋がる危険行為を未然に防ぐことを図る。	1,064,000 円
6	前橋（群馬県前橋市等）	吉岡町	通学バス発着場への防犯カメラ設置事業 運転手の安全保障や自己管理及び安全運転に資するため、通学バス発着場及び隣接道路を撮影可能な通学バスの発着場付近（吉岡町上野田地内）の電柱に防犯カメラを設置し、設置したことをHP等で広報を行う。防犯カメラで撮影されているということをドライバーに意識づけることで、事故の発生率の減少に寄与することを図る。	266,000 円
7	松戸（千葉県松戸市）	松戸交通安全協会	交通安全啓発品等作成・配布事業 交通安全の啓発を図るため、交通安全教室等の参加者へ反射材ストラップ及び反射材キーホルダーの交通安全啓発物品を市内全域で配布し、身に付けて頂くことで、特に夕方・夜間における自動車等からの認知度向上を図り、松戸市内の交通事故死傷者数を減少させる。	398,200 円
8		松戸交通安全母の会	交通安全啓発品等作成・配布事業 交通安全の啓発を図るため、市内全額入学児童への反射材付きの黄色いランドセルカバーを配布することにより、運転ドライバーや周りの人から見つけやすくなり、松戸市内における歩行中の子どもの交通事故死傷者数を減少させる。	500,000 円
9	東京都（東京都全域）	新宿区	新宿駅周辺の利便性向上事業 国内外から訪れる観光旅行者等をはじめ、誰にとっても利用しやすくなるよう、変わりゆく新宿駅周辺の現状を分かりやすく図示した新宿ターミナルマップ及びエレベーター・階段マップを、印刷、配布することによって、新宿駅利用者の利便性向上を図る。	991,500 円
10		一般社団法人東京都交通安全協会	交通安全対策事業 交通安全活動の支援のため交通安全啓発品として反射材用品を作成し、一般社団法人東京都交通安全協会及び警視庁交通部並びに地域交通安全協会に配布し、各警察署等とも連携しながら、主に高齢者を中心に配布し、反射材用品を活用した交通事故防止を呼び掛ける。	991,500 円
11	杉並（東京都杉並区）	杉並区	グリーンスローモビリティ運行の普及啓発・利用促進事業 令和6年度の荻外荘公園の開園に合わせて、令和6年11月からグリーンスローモビリティを荻窪駅南側地域で運行することとしており、新たな公共交通サービス導入にあたってチラシやオリジナルクリアファイルを作成・配布を行い普及啓発・利用促進を行う。	329,000 円
12	葛飾（東京都葛飾区）	葛飾区	高齢者向け自転車利用・交通安全啓発活動事業 高齢者に向けた自転車利用・交通安全啓発活動を実施する。自転車や歩行者の交通事故防止を目的としての講義、実際の交通場面の危険性をシュミレータで体験する。また、警察署の交通課による区内の危険箇所等の講話も実施する。	248,763 円
13	新潟（新潟県新潟市等）	新潟市ハイヤータクシー協会	地域を支えるタクシードライバーの観光マインド醸成事業【令和8年11月30日までの複数年度事業】 新潟地域のタクシードライバーの観光マインドの底上げを図るとともに観光意識の醸成を図るため、座学による観光研修を2回に分けて実施する。研修の内容については動画を制作して保存し新潟県内各地における今後の観光研修において活用する。	295,100 円

14	福井（福井県全域）	福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議	交通系ICカード説明動画制作事業 福井県では北陸新幹線開業にあわせ、令和6年度から路線バスに交通系ＩＣカードが導入されており、今年度には県内の鉄道においても導入が予定されている。これまで交通系ＩＣカードを利用したことがない方にも気軽にＩＣカードを利用いただけるように、ＩＣカードの利用を促進する動画を制作し、ＰＲに活用する。利用者の利便性も向上するため、公共交通の利用増にもつながることから、公共交通の維持確保を図る。	605,000 円
15		福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議	「幸福」エピソード紹介動画制作事業 鉄道・バスにまつわるエピソードの動画を作成、公開することで、公共交通機関を普段から利用されていない方にも公共交通を身近に感じていただく。また、運転士との心あたたまるエピソードを公開することで、運転士という職業のイメージアップにも寄与する。これらにより、公共交通を利用するきっかけ作りや、喫緊の課題となっている運転士不足の解消を目指し、公共交通機関の維持確保を図る。	1,210,000 円
16	滋賀（滋賀県全域）	公益社団法人おうみ犯罪被害者支援センター	交通事故被害者救済対策事業【令和８年３月３１日までの複数年度事業】 交通事故被害者の遺族の救済を目的とし、昨年に引き続き同じメンバーで研修交流会を3回開催する。研修交流会の目的の一つは、被害者から支援者へと成長していかれること。目的の二つめは、支援者が被害者の心情の理解を深めることによって、支援技術の向上に役立てる。	318,606 円
17		公益社団法人びわこビジターズビューロー	滋賀県観光ＰＲ事業【令和８年３月３１日までの複数年度事業】 滋賀の魅力等の発信を行うことで観光誘客を促し、コロナ禍で落ち込んだ観光入込客数の回復を目指し、今年度の事業では、令和５年度に別事業で制作したデジタル子ども向け観光パンフレットを、紙パンフレットとして作成することにより、小学生向けに「シガリズム」の発信強化を図る。県内の各観光案内所や観光・宿泊施設への設置および、大規模イベント等で配布することによりファミリー層の観光誘客に繋げる。	852,500 円
18	飛鳥（奈良県橿原市等）	株式会社ベストライン	飛鳥ナンバー対象地域観光プロモーション事業 飛鳥ナンバー対象地域(橿原市、明日香村、高取町、田原本町、三宅町)の観光情報をPRすることで、誘客を図ることを目的とし、当該地域をPRするデザイントラックを制作する。デザイントラックは主に近畿圏～関東圏間において走行させることで、多数の人に当該地域の観光情報をPRする。	3,102,000 円
19	出雲（島根県出雲市等）	いずも産業未来博実行委員会	いずも産業未来博2024のシャトルバス運行事業 近隣の混雑緩和、駐車場不足の解消を図るとともに、より多くの市民に出雲の産業に触れていただけるよう無料シャトルバスを運行する。これにより未来の産業を担う子どもや学生など若者と、地元企業・団体・学校が交流する場を創出し、将来の雇用確保と定住促進を図る。	250,000 円
20		出雲ドームかみあり吹奏楽フェスタ実行委員会	出雲ドームかみあり吹奏楽フェスタのシャトルバス運行事業 会場周辺の渋滞緩和を図り、駐車場不足を補うため、ゆめタウン出雲と出雲ドームを行き来する無料シャトルバスを運行する。	250,000 円

21	徳島（徳島県全域）	一般社団法人みなみ阿波観光局	観光PRのためのグルメマップ制作事業 インバウンドを中心に観光需要が回復傾向にある中、「稼げる」地域の観光情報発信ツールとして、G o o g l eマップをベースとした「徳島県南部「グルメ＆お土産」マップ」を制作し、管内の宿泊施設や飲食店等に卓上POP（QRコード付き）を配付・掲示することで、更なる観光誘客の拡大、地域内滞在時間の拡大、地域内観光の周遊促進を図る。	250,000 円
22	香川（香川県丸亀市等）	香川県交通安全県民会議	交通遺児就学支援事業 交付申請のあった方全員に図書カードを配付するとともに、入学一時金（中学校、高等学校に入学する方）を支給することで就学を支援する。	550,000 円
23	愛媛（愛媛県全域）	全国共済農業協同組合連合会 愛媛県本部	交通安全広報作品制作と交通安全に向けた広報活動事業 「横断歩道止まろうキャンペーン」の一環として、令和4年6月から取り組んでいる「大人も手を上げよう」運動の更なる普及、促進を図り、愛媛県民の交通事故防止、交通安全意識の醸成を目的とし、「大人も手を上げよう」運動をモチーフとした作品を制作やライブイベントを実施し、交通安全の広報作品のお披露目を行うことで愛媛県民にこの運動を知ってもらう。また、「大人も手をあげよう」運動に係るイラストを活用したポスター、リーフレット及びのぼり旗を作成し、これらを活用した広報啓発活動を強力に推進する。	1,597,090 円
24	大分（大分県全域）	一般社団法人 大分県バス協会	観光旅行者利便性向上のための観光情報PR事業 大分県が作成している観光情報サイトに繋がる「QRコード」を掲載したポスターを作成し、空港連絡バスや高速バス、貸切バス及び観光利用のタクシー車両に掲載する。バス、タクシーを利用した観光旅行者に大分県をPRすることにより、当該旅行での観光地選択の幅を広げるだけでなく、再度訪れたいと思わせることができる。	148,500 円
25		一般社団法人 大分県タクシー協会	公共交通機関維持確保のための運転士確保事業 バス・タクシー運転士の仕事内容・イメージアップ、いつでも運転士を募集中であることや合同就職説明会の開催等について、幅広く広報することにより、広く運転士募集への応募や合同企業説明会への参加者を確保し、結果としてできる限り多くの運転士を確保する。	1,995,400 円
26	沖縄県（沖縄県全域）	首里の朝市実行委員会	観光イベントや誘客キャンペーンの開催に関する事業（首里の朝市） 首里城公園内・芝生広場で『第3回 首里の朝市』を開催する。フライヤーやポスターの制作、印刷、SNSを駆使してマスメディアとも連携して告知に注力していく。イベント継続を見据え、PR写真をプロカメラマンが撮影して、今後のPRに活用。観光客と、地元客・周辺の店との交流を促進することで、イベント自体が独特の新しい観光資源となり首里城の復興に資するよう盛り上げていく。	381,996 円
合 計（19地域26者）				24,273,854 円

報告 3

令和7年度事業の報告について

標記の件について、別添の「地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業助成対象事業実績報告書」「助成金交付申請事業の実施結果」「助成金交付決定額及び助成対象経費の内訳等」「助成金交付申請事業に係る総事業費の財源内訳」等のとおり事業を実施したことを報告する。

(参考) 令和7年度助成決定額

- ・ 松戸交通安全協会・・・・・・・・・・ 398,200円
- ・ 松戸交通安全母の会・・・・・・・・・・ 500,000円

様式第7（第10条第2項）

令和7年 3月 31日

公益財団法人

日本デザインナンバー財団 理事長 殿

交付決定事業者

所在地 千葉県松戸市松戸 558-2

名称 松戸交通安全協会

代表者役職・氏名 会長 高橋 清



地方版図柄入ナンバープレートの寄付金活用事業助成対象事業実績報告書

令和6年10月21日付け日デ財発第43号をもって助成金の交付決定通知がありました地方版図柄入ナンバープレートの寄付金活用事業助成対象事業について、その事業が完遂したので、地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業助成実施要領第10条第2項の規定に基づき、別紙のとおり報告します。

様式第7 別紙1

助成金交付申請事業の実施結果

助成対象事業者名 松戸交通安全協会 会長 高橋 清

①助成対象事業の名称

交通安全啓発品等作成・配布事業

②事業の実施期間

交付決定日 ～ 令和7年3月31日

③事業の実施対象地域

松戸市

④事業実施結果

【交付申請時】	【事業完了時】
【事業の目的】 当団体の交通安全に資する事業に、市内小学校、幼稚園等における交通安全教室の開催や、小・中学生及び高齢者を対象に市警察と協力して行う自転車安全利用教育の実施等がある。また、市内で同様の活動を行う松戸東交通安全協会においても、交通安全教室等で相互に協力しながら市内全域で交通安全啓発を実施している。これら事業において、更なる交通安全の啓発を図るため、「松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会」を通じて「図柄入り松戸ナンバーの寄付金」を活用させて頂き、交通安全教室等の参加者へ反射材ストラップ及び反射材キーホルダーの交通安全啓発物品を市内全域で配布し、身に付けて頂くことで、特に夕方・夜間における自動車等からの認知度向上を図り、松戸市内の交通事故死傷者数を減少させ、以って地域の交通安全に資することを目的とする。 【目標】 (1)令和7年3月までに開催される交通安全教室等において、全ての反射材ストラップ及び反射材キーホルダーを配布する。 (2)松戸市内における歩行中及び自転車乗車中の子ども(中学生以下)及び高齢者(65歳以上)の交通事故死傷者数を減少させる (※令和5年1月～12月の上記条件における交通事故死傷者数:歩行中の子ども:16人、歩行中の高齢者:65人、自転車乗車中の子ども:46人、自転車乗車中の高齢者:57人(参考人口統計:令和6年3月末時点の松戸市14歳以下人口…54,329人、65歳以上人口…129,047人))(添付資料③参照:「年齢3区分別人口表」、添付資料④参照:「松戸市内の交通事故発生状況(令和5年1月から12月までの累計)」) 【スケジュール】 令和6年10月… 反射キーホルダー発注・支払い 令和6年11月～令和7年3月… 納品後、交通安全教室等で順次配布	【目標】 (1)別添資料1「交通安全啓発品等配布結果」のとおりの目標を達成した。 (2)令和8年6月に千葉県警本部より提供される市別交通事故発生状況データを用いて検証を行う。 【スケジュール】 令和6年12月16日…納品 令和6年12月19日…支払い 令和6年12月21日～令和7年3月31日 市内各地域で開催する交通安全教室等における随時配布(別添資料1「交通安全啓発品等配布結果」参照)

⑤事業実施の際に表示した実績

・反射材ストラップ及び反射材キーホルダーのパッケージに、松戸地域の図柄入りナンバープレートの寄付金を活用していることを説明する書面を添付(添付資料2「交通安全啓発品及び表示物画像」参照)

⑥事業実施による成果及び今後の展開について

目標(2)の効果検証については下記の通り客観的な数値を把握することにより評価を行う。ただし、反射材キーホルダー配布時期は主に令和7年1月以降のため、数値が公表される令和8年6月頃に数値を把握することとなる。

○実施効果:

交通安全教室等での反射材キーホルダー配布により、松戸市内における歩行中及び自転車乗車中の子ども(中学生以下)及び高齢者(65歳以上)の交通事故死傷者数を減少させる
(令和5年1月～12月:歩行中の子ども:16人、歩行中の高齢者:65人、自転車乗車中の子ども:46人、自転車乗車中の高齢者:57人)

○実施効果検証方法:

市別交通事故発生状況データを用いて検証(前年1月～12月のデータを翌年6月頃に千葉県警本部より提供)

様式第7 別紙2

助成金交付決定額及び助成対象経費の内訳等

助成対象事業者名 松戸交通安全協会 会長 高橋 清

(単位：円)

助成対象事業の名称	助 成 対 象 経 費 (確 定 額)		助成金交付決定額
	積 算 内 訳 ※	金 額	
交通安全啓発品等作成・配布事業	委 託 費 (算定式等) ① LED反射・点滅緊急ストラップ (※転写シール名入印刷・化粧台紙印刷・PP個別包装代込み) $1,000 \text{ 個} \times 190 \text{ 円} \times 1.1 \text{ (消費税)} = 209,000 \text{ 円}$	209,000 円	
	② 反射材キーホルダー (※型代・抜き代・OPP個別包装・配送料代込み) $2,000 \text{ 個} \times 86 \text{ 円} \times 1.1 \text{ (消費税)} = 189,200 \text{ 円}$	189,200 円	
	なお、①及び②については、人格なき社団の事業であるため、消費税等仕入控除を減額して報告しない。		
	合 計	398,200円	398,200円

助成対象事業者名 松戸交通安全協会 会長 高橋清

助成金交付申請事業に係る総事業費の財源内訳

財 源 調 達 先	調 達 金 額
1. 当財団からの助成金	398,200円
2. 国からの補助金 (補助金の名称を記入)	円
3. 都道府県からの補助金 (補助金の名称を記入)	円
4. 市町村からの補助金 (補助金の名称を記入)	円
5. その他の補助金・助成金 (補助金・助成金の名称を記入)	円
6. 利用料金収受額	円
7. 自 己 財 源	円
合 計	398,200円

交通安全啓発品等配布結果

- 1 調達数：①LED 反射・点滅緊急ストラップ 1,000 個
②反射材キーホルダー 2,000 個
- 2 配布地域：松戸市内
- 3 配布結果：
※ 配布期間中の配布日、配布先及び配布数等については、
別添資料 1 別紙 1 「R 6 年度 LED 反射材ストラップ活用状況」及び
別添資料 1 別紙 2 「反射キーホルダー出納簿」のとおり

R6年度 LED反射材ストラップ活用状況

令和6年12月開始
松戸交通安全協会

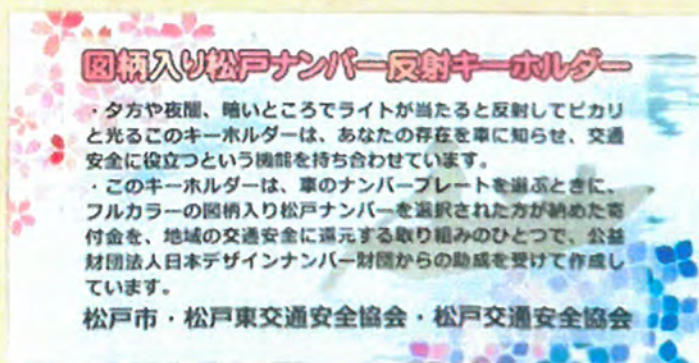
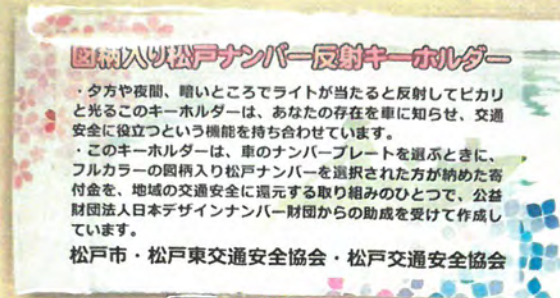
番 号	配 布 日	行 事	配 配 先 等	配 布 数	その他
1	R6.12月19日	交通安全とご当地ナンバーPR等	安全協会運転者会員 入会時に啓蒙配布用	200個	松戸交通安全 協会入会者用
2	R6.12月19日	松戸市役所	市民安全課.市政策課 来庁舎等広報活用	100個	啓蒙活動用
3	R6.12月19日	交通安全教室	梨香台小学校	100個	啓蒙活動用
4	R6.12月19日	交通安全教室	野菊こども園	40個	
5	R6.12月20日	交通安全教室	稔台老人会	50個	啓蒙活動用
6	R6.12月26日	歳末慰問活動	都市協議会 地域慰問活動	100個	啓蒙活動用
7	R6.12月26日	松戸警察署	松戸警察署 交通課・警務課	200個	子供等の来訪 時等活用啓蒙
8	R7.1月12日	松戸市七草マラソン	松戸市運動公園 マラソン会場啓蒙用	100個	
9	R7.1月15日	交通安全教室	古ヶ崎保育園	60個	
10	R7.1月16日	交通安全の集い	交通安全の集い 参加者啓蒙活用	100個	
11	R7.1月16日	運転管理者者 協議会	安全運転管理者協議会 (会員) 啓蒙用	100個	
12	R7.1月22日	交通安全教室	みやこ幼稚園 こども園	50個	
13	R7.1月23日	交通安全講習	講習会場 てぶこ	50個	
14	R7.1月24日	交通安全教室	さわらびこども園	50個	
15	R7.2月14日	交通安全啓蒙	松戸ボランティア協議会 イベント会議	100個	
16	R7.2月21日	交通安全教室	馬橋西社会福祉協議会 (交通安全イベント)	100個	
17	R7.2月25日	交通安全活動推進委員会	地域交通安全推進委員 研修会(東葛地区)	100個	

18	R7.3月4日	交通安全教室	きぼうのつばさ 2所 園児	80個	
19	R7.3月25日	交通安全教室	佑和保育園 園児	30個	
20	R7.3月25日	交通安全教室	中部小学校 自転車部	50個	
21	R7.3月26日	交通安全教室	松戸はつらつクラブ (参加会員他)	50個	
22	R7.3月26日	交通安全啓蒙	紙敷老人会 (自治会)	30個	
23	R7.3月28日	交通安全啓蒙	松戸ボランティア連合協 会関係者	50個	
24	R7.3月31日	交通安全啓蒙	推進委員協議会 会員 活用	60個	
25	R7.3月31日	事務局啓蒙用	運転者等来客者活用	50個	

反射キーホルダー出納簿

年	月	日	曜日	受入数	配布数	残数	活動内容	来園者数	配布場所	配布者
6	12	17	火	2,000			公園		公園	
7	1	6	月		13	1,987	公園		公園	川井
7	1	8	水		22	1,965	公園		公園	泉
7	1	9	木		27	1,938	公園		公園	佐藤
7	1	10	金		25	1,913	公園		公園	千波
7	1	14	火		29	1,884	公園		公園	伊坂
7	1	15	水		31	1,853	公園		公園	泉
7	1	16	木		27	1,826	公園		公園	佐藤
7	1	17	金		26	1,800	公園		公園	千波
7	1	20	月		24	1,776	公園		公園	川井
7	1	20	月		83	1,693	交差点		推進活動(小金交番前)	須藤
7	1	21	火		28	1,665	公園		公園	伊坂
7	1	22	水		32	1,633	公園		公園	泉
7	1	23	木		35	1,598	公園		公園	佐藤
7	1	24	金		33	1,565	公園		公園	千波
7	1	27	月		36	1,529	公園		公園	川井
7	1	28	火		54	1,475	公園		公園	伊坂
7	1	29	水		46	1,429	公園		公園	泉
7	1	30	木		49	1,380	公園		公園	佐藤
7	1	31	金		67	1,313	公園		公園	千波
7	2	3	月		49	1,264	公園		公園	川井
7	2	4	火		49	1,215	公園		公園	伊坂
7	2	5	水		59	1,156	公園		公園	泉
7	2	6	木		47	1,109	公園		公園	佐藤
7	2	7	金		52	1,057	公園		公園	伊坂
7	2	7	月		13	1,044	公園		公園	千波
7	2	10	月		68	976	公園		公園	川井
7	2	12	水		53	923	公園		公園	泉

7	2	13	木		65	858	公園		公園	佐藤
7	2	14	金		51	807	公園		公園	千波
7	2	17	月		65	742	公園		公園	川井
7	2	18	火		52	690	公園		公園	伊坂
7	2	19	水		49	641	公園		公園	泉
7	2	20	木		46	595	公園		公園	伊坂
7	2	21	金		55	540	公園		公園	千波
7	2	25	火		49	491	公園		公園	伊坂
7	2	26	水		61	430	公園		公園	泉
7	2	27	木		54	376	公園		公園	佐藤
7	2	28	金		62	314	公園		公園	千波
7	3	4	火		38	276	公園		公園	伊坂
7	3	6	木		41	235	公園		公園	佐藤
7	3	7	金		39	196	公園		公園	千波
7	3	10	月		46	150	公園		公園	川井
7	3	11	火		38	112	公園		公園	伊坂
7	3	12	水		32	80	公園		公園	泉
7	3	13	木		46	34	公園		公園	佐藤
7	3	14	金		34	0	公園		公園	千波



LED点灯・点滅ライトカー 反射ストラップ

夕方や夜間、暗いところでライトが当たると反射してピカリと光るこのキーホルダーは、あなたの存在を車に知らせ、交通安全に役立つという機能を持ち合わせています。

このキーホルダーは、車のナンバープレートを選ぶときに、フルカラーの図柄入り松戸ナンバーを選択された方が納めた寄付金を、地域の交通安全に還元する取り組みのひとつで、公益財団法人日本デザインナンバー財団からの助成を受けて作成しています。

松戸市・松戸交通安全協会

様式第8（第9条第2項）

令和8年3月31日

公益財団法人

日本デザインナンバー財団 理事長 殿

（導入地域の名称）【松戸（千葉県松戸市）地域】

（交付決定事業者）所在地 千葉県松戸市根本387-5

名 称 松戸交通安全母の会

代表者役職・氏名 会長 中村 要子



地方版図柄入ナンバープレートの寄付金活用事業助成対象事業実績報告書

令和7年10月21日付け日デ財発第46号をもって助成金の交付決定通知がありました地方版図柄入ナンバープレートの寄付金活用事業助成対象事業について、その事業が完遂したので、地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業助成実施要領第9条第2項の規定に基づき、別紙のとおり報告します。

様式第8 別紙1

助成金交付決定事業の実施結果

交付決定事業者名 松戸交通安全母の会 会長 中村要子

①助成対象事業の名称

交通安全啓発品等作成・配布事業

②事業の実施期間

令和 7 年 1 1 月 5 日～令和 8 年 3 月 2 7 日

③事業の実施対象地域

松戸市

④事業実施結果

【交付申請時】	【事業完了時】
当団体の交通安全に資する事業のひとつに、市内小学校（45校）における全新生児児童（4,000人）を対象としたランドセルカバー（黄色く目立つもの）を配布する事業がある。（昭和45年から事業を開始）当該事業は当団体の会費等から毎年の調達予算を捻出してきたが、近年の資材価格高騰の影響からランドセルカバーの調達価格が2倍以上に上昇し、既存予算の枠組みでは依然として事業継続が大変困難な状況となっている。そこで「松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会」を通じて「図柄入り松戸ナンバーの寄付金」を活用させて頂くことで、ランドセルカバーの配布継続と、事故防止に有効とされる反射材機能の付加という事業内容の充実を今年度も継続して図ることで、松戸市内における歩行中の子ども（中学生以下）の交通事故死傷者数を減少させ、以って地域の子どもの交通安全に資することを目的とする。 ・目標 （1）令和8年3月末までに市内小学校における全新生児児童（4,000人弱）へランドセルカバーを配布する。 （2）市内全新生児児童への反射材付きランドセルカバー配布により、松戸市内における歩行中の子ども（中学生以下）の交通事故死傷者数（※）を減少させる（※：令和6年1月～12月の上記条件における交通事故死傷者数…23人 ・令和7年10月・・・交付決定・ランドセルカバー発注 ・令和8年3月・・・納品・学校配布（事業完	・「松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会」を通じて「図柄入り松戸ナンバーの寄付金」を活用させて頂くことで、ランドセルカバーの配布継続と、事故防止に有効とされる反射材機能の付加という事業内容の充実を今年度も継続して図ることで、松戸市内における歩行中の子ども（中学生以下）の交通事故死傷者数を減少させ、以って地域の子どもの交通安全に資することを目的とした。 (1)別途資料1「ランドセルカバー配布先一覧表」のとおり目標を達成した。なお、作成・配付数量については実数に変更した。（予定4,000枚→実数3,823枚）※新入学児童が、4月から着用できるように配布を完了した。 (2)令和9年6月に警察本部より提供される市別交通事故発生状況データを用いて検証を行う。 ・令和7年11月5日・・・交付決定・ランドセルカバー発注 ・令和8年3月24日、26日・・・納品・学校配布（事業完了） ・令和8年3月27日・・・支払

⑤事業実施の際に表示した実績

・ランドセルカバー納品時に、配布先小学校長宛の書面へ下記を記載した。

※このうちランドセルカバーについては、松戸地域地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業助成金及び松戸交通安全母の会による助成で作成されました。※別添資料2

⑥事業実施による成果及び今後の展開について

令和8年度3月までに松戸市内小学校の新一年生分のランドセルカバーを配布完了し、新年度からの着用が可能となり、松戸市内における歩行中の子ども（中学生以下）の交通事故死傷者数を減少につなげていきたい。

目標（２）の効果検証については下記の通り客観的な数値を把握することにより評価を行う。ただし、ランドセルカバーの配布時期が令和8年の3月末のため、数値が公表される令和9年6月頃に数値を把握することとなる。

・実施効果

市別交通事故発生状況データを用いて検証（前年1月～12月のデータを翌年6月頃に千葉県警本部より提供）を用いて検証することとし、検証結果につきましては、令和9年7月頃、別紙にて財団にご報告いたします。

様式第8 別紙2

必要となる助成金の額及び助成対象経費の内訳等

交付決定事業者名 松戸交通安全母の会 会長 中村要子

(単位：円)

助成対象事業の名称	助 成 対 象 経 費			助成金 交付決定済額	必要となる 助成金の額
	積 算 内 訳		金 額		
交通安全啓発品等 作成・配布事業	①委託費 ビニールランドセルカバー 反射材ライン入り (※支給品チラシセット料、版代含む) (240円×3,823枚)×1.1=1,009,272円(税込み) ※消費税等仕入控除税額を減額しない。 ※交付申請時より減額となった理由は、当初予定していた4,000枚 に対して、実数3,823枚としたため。		1,009,272円		
		合 計	① 1,009,272円		
	利用料等収入額 (他からの補助金等を含む。)		② 0円		
	差引助成対象経費 (①－②)		③ 1,009,272円	500,000円	500,000円

様式第 8 別紙 3

交付決定事業者名 松戸交通安全母の会 会長 中村要子

助成金交付決定事業に係る総事業費の財源内訳

財 源 調 達 先	調 達 金 額
1. 当財団からの助成金	500,000円
2. 国からの補助金 補助金の名称：	円
3. 都道府県からの補助金 補助金の名称：	円
4. 市町村からの補助金 補助金の名称：	円
5. その他の補助金・助成金 補助金・助成金の名称：	円
6. 利用料等収入額	円
7. 自 己 財 源	509,272円
合 計	1,009,272円



こうつうあんぜん

松戸市・松戸交通安全母の会

令和8年度 松戸交通安全母の会 ランドセルカバー配布先一覧表

別途資料1

	学校名	電話	所在地	配布数	配布日
1	中部小	363-4191	松戸市 松戸2062	96	3月24日
2	東部小	391-2971	松戸市 高塚新田382-1	103	3月26日
3	北部小	363-5251	松戸市 根本217	135	3月26日
4	相模台小	363-4245	松戸市 岩瀬434-2	133	3月24日
5	南部小	363-5171	松戸市 小山148	44	3月24日
6	矢切小	363-6288	松戸市 中矢切540	64	3月24日
7	高木小	387-5103	松戸市 金ヶ作120	21	3月24日
8	高木第二小	387-2191	松戸市 五香4-18-1	120	3月26日
9	馬橋小	341-1218	松戸市 西馬橋1-12-1	108	3月26日
10	常盤平第一小	387-2397	松戸市 常盤平7-1	7	3月24日
11	小金小	341-0450	松戸市 小金355	110	3月26日
12	稔台小	364-4129	松戸市 稔台2-36-1	77	3月26日
13	常盤平第二小	386-1331	松戸市 常盤平4-18	62	3月24日
14	常盤平第三小	387-4605	松戸市 常盤平西窪町25-1	106	3月26日
15	小金北小	343-1263	松戸市 殿平賀270	107	3月26日
16	上本郷小	363-9278	松戸市 上本郷3620	112	3月26日
17	根木内小	341-2641	松戸市 小金原2-3	78	3月26日
18	栗ヶ沢小	341-2640	松戸市 小金原7-16	75	3月26日
19	松飛台小	387-0494	松戸市 五香西4-22-1	74	3月26日
20	松ヶ丘小	361-2238	松戸市 松戸新田159	89	3月26日
21	柿ノ木台小	365-7661	松戸市 二十世紀が丘柿の木町111	101	3月26日
22	古ヶ崎小	364-5118	松戸市 古ヶ崎4-3620-1	87	3月24日
23	六実小	387-9391	松戸市 六高台4-131	64	3月24日

	学校名	電話	所在地	配布数	配布日
24	八ヶ崎小	342-1094	松戸市 八ヶ崎6-53-1	110	3月26日
25	梨香台小	391-4311	松戸市 高塚新田512-13	80	3月26日
26	寒風台小	363-1048	松戸市 松戸新田316-25	108	3月26日
27	河原塚小	392-5100	松戸市 河原塚47-1	81	3月26日
28	牧野原小	385-0996	松戸市 牧の原435-1	94	3月26日
29	旭町小	345-1177	松戸市 旭町1-20-2	98	3月26日
30	和名ヶ谷小	391-2401	松戸市 和名ヶ谷1085	64	3月26日
31	金ヶ作小	385-8886	松戸市 金ヶ作317	37	3月24日
32	馬橋北小	344-8586	松戸市 新松戸南2-1	68	3月24日
33	殿平賀小	344-8621	松戸市 殿平賀339-1	87	3月24日
34	貝の花小	344-8611	松戸市 小金原8-10	53	3月24日
35	八ヶ崎第二小	344-7437	松戸市 八ヶ崎3-3-1	80	3月24日
36	六実第二小	384-3011	松戸市 六実2-34-1	39	3月24日
37	横須賀小	344-4040	松戸市 新松戸北2-13-1	93	3月24日
38	新松戸南小	343-3275	松戸市 新松戸6-301	58	3月24日
39	松飛台第二小	385-4111	松戸市 松飛台59	71	3月24日
40	上本郷第二小	367-3413	松戸市 上本郷2677	70	3月24日
41	大橋小	392-2921	松戸市 二十世紀が丘梨元町32	49	3月24日
42	六実第三小	384-3161	松戸市 六高台3-141	46	3月24日
43	幸谷小	344-6765	松戸市 幸谷212-2	81	3月24日
44	新松戸西小	344-1061	松戸市 小金1180	55	3月24日
45	東松戸小	388-6621	松戸市 紙敷1-19-1	128	3月26日
合計				3,623	

※市民安全課分 200

3,823

議案 3

令和8年度助成対象事業者・対象事業の提案及び選定について

標記の件について、松戸交通安全協会からは、昨年度同様、キーホルダー等の交通安全啓発品の作成及び配布を行う事業提案がありました。

松戸交通安全母の会からは、昨年度同様、市内小学校45校における全新入学児童へのランドセルカバー配布を行う事業提案がありました。

これらの事業提案を踏まえ、昨年度に引き続き、令和8年度においても助成対象事業者として2団体（松戸交通安全協会、松戸交通安全母の会）を選定することについて協議するものです。

松戸交安全協会提出資料 (令和8年度事業の概要等)

様式第1 (第4条第1項)

令和8年7月31日

公益財団法人

日本デザインナンバー財団 理事長 殿

(導入地域の名称)【松戸(千葉県松戸市)地域】

(交付申請者) 所在地 千葉県松戸市松戸 558-2

名 称 松戸交通安全協会

代表者役職・氏名 高橋 清 印

図柄ナンバープレート(地方版)の寄付金活用事業助成金交付申請書

図柄ナンバープレート(地方版)の寄付金活用事業助成金の交付を受けたいので、
図柄ナンバープレート(地方版)の寄付金活用事業助成実施要領第4条第1項の規定
に基づき、別紙のとおり申請します。

【本申請に係る連絡先】

交付申請者名	松戸交通安全協会	
所属部署	事務局	
役職・担当者氏名	事務局長 小田 清光	
所在地	〒271-0092 千葉県松戸市松戸 558-2 松戸警察署内	
連絡先	電話番号	047-362-5654
	メールアドレス	matsudo.anzen.kyokai@gmail.com

様式第1 別紙1

助成金交付申請事業の概要

交付申請者名：松戸交通安全協会 会長 高橋 清

①助成対象事業の名称 交通安全啓発品等作成・配布事業	② 助成実施要領第2条第2項の別紙に掲げる助成対象事業の該当番号	5
③事業を選定した協議会の名称 松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会		
④事業の実施対象地域 松戸市		
⑤事業の実施期間 交付決定日 ～ 令和9年3月31日		
⑥事業の目的 当団体の交通安全に資する事業に、市内小学校、幼稚園等における交通安全教室の開催や、小・中学生及び高齢者を対象に市警察と協力して行う自転車安全利用教育の実施等がある。また、市内で同様の活動を行う松戸東交通安全協会においても、交通安全教室等で相互に協力しながら市内全域で交通安全啓発を実施している。 これら事業において、更なる交通安全の啓発を図るため、「松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会」を通じて「図柄入り松戸ナンバーの寄付金」を活用させて頂き、交通安全教室等の参加者へ反射材ストラップ及び反射材キーホルダーの交通安全啓発物品を市内全域で配布し、身に付けて頂くことで、特に夕方・夜間における自動車等からの認知度向上を図り、松戸市内の交通事故死傷者数を減少させ、以って地域の交通安全に資することを目的とする。 【定量的な数値目標】 (1) 令和9年3月までに開催される交通安全教室等において、全ての反射材ストラップ及び反射材キーホルダーを配布する。(別添参照①・②：松戸交通安全協会 配布計画、松戸東交通安全協会 配布計画) (2) 松戸市内における歩行中及び自転車乗車中の子ども（中学生以下）及び高齢者（65歳以上）の交通事故死傷者数を減少させる （※令和7年1月～12月の上記条件における交通事故死傷者数：歩行中の子ども：23人、歩行中の高齢者：57人、自転車乗車中の子ども：28人、自転車乗車中の高齢者：33人（参考人口統計：令和8年3月末時点の松戸市14歳以下人口…52,726人、65歳以上人口…128,992人））（引用元：「松戸市年齢3区分別人口表」「松戸市内の交通事故発生状況（令和7年1月から12月までの累計）」）		
⑦事業の概要 交付決定 → 反射材ストラップ 及び反射材 キーホルダー 発注 → 交通安全教室等での反射材ストラップ及び反射材キーホルダーの配布(事業完了) 〈配布先〉 市内小学校における交通安全教室 市内幼稚園における交通安全教室 小・中・高齢者を対象とした自転車安全利用教育講座		

⑧事業実施により達成すべき定量的目標及び得られる効果等

(1) 事業実施により達成すべき定量的目標とその評価方法等について

(事業実施により達成すべき定量的目標について)

交通安全教室等での反射材ストラップ及び反射材キーホルダー配布により、松戸市内における歩行中及び自転車乗車中の子ども（中学生以下）及び高齢者（65歳以上）の交通事故死傷者数を減少させる

（令和7年1月～12月：歩行中の子ども：23人、歩行中の高齢者：57人、自転車乗車中の子ども：28

(定量的目標の評価方法等について)

市別交通事故発生状況データを用いて検証し令和9年6月頃に報告する（前年1月～12月のデータを翌年6月頃に千葉県警本部より提供）

(2) 事業実施により得られる効果及び今後の活用方策等について

(事業実施により得られる効果について)

交通事故の減少

(今後の活用方策等について)

反射材等を通じた交通安全啓発が継続して行われる地域社会を目指す

⑨交付決定前に着手を行う理由

なし（交付決定後着手予定）

⑩事業の実施体制及び実施スケジュール

(1) 事業の実施体制について

【事業の実施責任者・担当者】松戸交通安全協会 事務局長 小田 清光

【配布体制】松戸交通安全協会及び松戸東交通安全教会

(2) 事業の実施スケジュールについて

【実施スケジュール】

令和8年7月・・・見積もり徴取・仕様検討

令和8年7月中旬・・・松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会（書面会議）

令和8年交付決定後・・・交付決定後、反射材ストラップ及び反射材キーホルダー発注・支払い

令和8年11月

～令和9年3月・・・納品後・交通安全教室等で順次配布（事業完了）・実績報告

⑪事業の表示（表示する場所、表示するサイズ感、表示をする文章）

・反射材ストラップ及び反射材キーホルダーのパッケージに、松戸地域地方版図柄入りナンバープレートの寄付金を活用していることを説明する送付文を添付（別添：様式1添付資料（事業の表示）参照）。

⑫昨年度までに同様の事業を実施した場合、その実績と効果及び今年度申請事業の改善点等

(1) 昨年度までに同様の事業を実施した場合、その実績と効果（実施年度ごとの実績を踏まえて）

前年度も同様の事業を実施しており、目標としている期間内の全部配布を行い、効果検証も行っている。子ども及び高齢者の事故件数についても減少しており、一定の寄与があったと評価している。

(2) 上記を踏まえた今年度申請事業の改善点等

特にありません

様式第1 別紙2

助成金交付申請額及び助成対象経費の内訳等

交付申請者名：松戸交通安全協会 会長 高橋 清

(単位：円)

助成対象事業の名称	助 成 対 象 経 費			助成金交付申請額		
	積 算 内 訳		金 額			
交通安全啓発品等作成・配布事業	委 託 費 (算定式等) ①LED反射・点滅緊急ストラップ (※転写シール名入印刷・化粧台紙印刷・PP個別包装代込み) 900個 × 202円 × 1.1 (消費税) = 199,980円		199,980			
	②反射材キーホルダー (型代・抜き代・OPP個別包装・配送料代込み) 1,855個 × 98円 × 1.1 (消費税) = 199,969円		199,969			
	なお、①及び②については、人格なき社団の事業であるため、消費税等仕入控除を減額して申請しない。					
	合 計		①	399,949		
利用料等収入額 (他からの補助金等を含む。)			②	0		
差引助成対象経費 (①－②)			③	399,949	④	399,949

(注) 本様式を作成、提出するにあたり、以下の資料について間違いなく用意できているか、用意できている場合には、□欄にチェックして下さい。

- ☒ 助成対象経費の積算に係る見積書、必要に応じて各種経費に係る契約書または仕様書など積算の根拠となる資料
☐ その他助成対象経費の算定に関して参考となる資料 (カタログ、パンフレット等)
☒ 助成対象事業を実施する契約事業者等の決定のプロセスに関する考え方に関する資料

様式第 1 別紙 3

交付申請者名：松戸交通安全協会 会長 高橋 清

助成金交付申請事業に係る総事業費の財源内訳（予定）

財 源 調 達 先	調 達 金 額
1. 当財団からの助成金	399,949 円
2. 国からの補助金 補助金の名称：	円
3. 都道府県からの補助金 補助金の名称：	円
4. 市町村からの補助金 補助金の名称：	円
5. その他の補助金・助成金 補助金・助成金の名称：	円
6. 利用料等収入額	円
7. 自 己 財 源	円
合 計	399,949 円

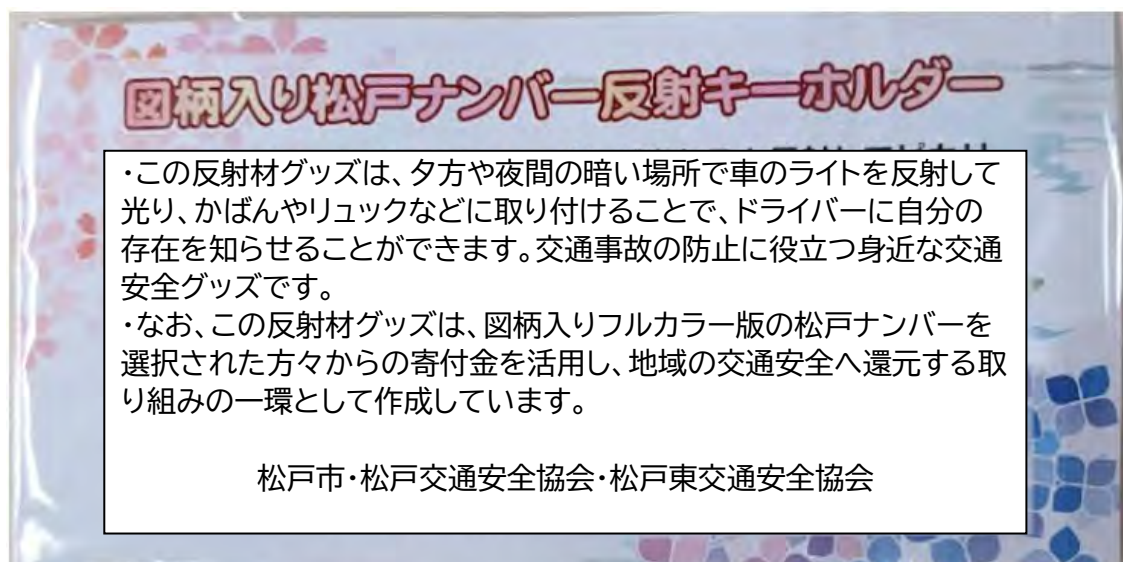
松戸交通安全協会 〈反射材ストラップ〉(案)



松戸東交通安全協会 〈反射材キーホルダー〉(案)



事業の表示(案) ストラップ・キーホルダー共通



松戸交通安全母の会提出資料 (令和 8 年度事業の概要等)

様式第 1 (第 4 条第 1 項)

文 書 番 号
令和 年 月 日

公益財団法人
日本デザインナンバー財団 理事長 殿

(導入地域の名称)【松戸 (千葉県松戸市) 地域】
(交付申請者) 所 在 地 千葉県松戸市根本 3 8 7 - 5
名 称 松戸交通安全母の会
代表者役職・氏名 会長 中村 要子 印

図柄ナンバープレート (地方版) の寄付金活用事業助成金交付申請書

図柄ナンバープレート (地方版) の寄付金活用事業助成金の交付を受けたいので、
図柄ナンバープレート (地方版) の寄付金活用事業助成実施要領第 4 条第 1 項の規定
に基づき、別紙のとおり申請します。

【本申請に係る連絡先】

交 付 申 請 者 名	松戸交通安全母の会		
所 属 部 署	松戸交通安全母の会 事務局		
役職・担当者氏名	主事 新井花菜 菊地治秀		
所 在 地	〒271-8588 千葉県松戸市根本 387-5 松戸市役所 市民安全課内		
連 絡 先	電話番号	047-366-7341	
	メールアドレス	mcanzen@city.matsudo.chiba.jp	

様式第 1 別紙 1

助成金交付申請事業の概要

交付申請者名：松戸交通安全母の会 会長 中村 要子

①助成対象事業の名称 交通安全啓発品等作成・配布事業	② 助成実施要領第 2 条第 2 項の別紙に掲げる助成対象事業の該当番号 5
③事業を選定した協議会の名称 松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会	
④事業の実施対象地域 松戸市	
⑤事業の実施期間 交付決定日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日	
⑥事業の目的 【事業の背景】当団体の交通安全に資する事業のひとつに、昭和43年から開始した市内小学校における全新入学児童4000人弱を対象としたランドセルカバー（黄色の目立つもの）を配布する事業がある。この事業費用は団体の活動費から毎年の調達予算を捻出してきたが、近年の資材価格の高騰等の影響によりランドセルカバーの調達価格が2倍以上に上昇し、既存予算の枠組みでは依然として事業継続が大変困難な状況となっている。そこで「松戸版図柄入りナンバープレート寄付金活用協議会」を通じて「図柄入り松戸ナンバーの寄付金」を活用させて頂くことで、ランドセルカバーの配布継続と事故防止に有効とされる反射材機能の付加による事業内容の充実を継続することで、松戸市内の歩行中のこども（中学生以下）の交通事故死傷者数を減少させ、以って地域のこどもたちの交通安全に資することを目的とする。	
⑦事業の概要 松戸交通安全母の会 日本デザインナンバー財団からの助成金（交付決定後） ランドセルカバー発注（事業開始） 発注数：4000枚弱 配布予定日 令和9年3月下旬 配布先 市立小学校45校 市内小学校へのランドセルカバー配布（事業完了） 配布人数：4000人弱 配布された反射材入りランドセルカバーを令和9年度新入学児童が	
⑧事業実施により達成すべき定量的目標及び得られる効果等 (1) 事業実施により達成すべき定量的目標とその評価方法等について （事業実施により達成すべき定量的目標について） 事業実施期間内において、市内小学校45校における全新入学児童（4,000人弱）にランドセルカバーを配布する。 （定量的目標の評価方法等について） 令和9年3月中に各小学校に贈呈する数をもって目標枚数の配布達成を計測。 (2) 事業実施により得られる効果及び今後の活用方策等について （事業実施により得られる効果について） 新入学児童が反射材付きのランドセルカバーを着用することで、自動車ドライバーや周囲の人から認識し易くなり、歩行中の交通事故死傷者数を減少させる。 （今後の活用方策等について） 市別交通事故発生状況データ（千葉県警察本部より）を用いて検証評価する。	

⑨交付決定前に着手を行う理由
なし（交付決定後着手）

⑩事業の実施体制及び実施スケジュール

(1) 事業の実施体制について

実施責任者：松戸交通安全母の会 会長 中村要子
担当者：松戸市役所 市民安全課 主事 新井花菜・菊地治秀

実務

(2) 事業の実施スケジュールについて

令和8年10月・・・交付決定、ランドセルカバー発注
令和9年3月・・・納品、学校配布（事業完了）、支払、実績報告

⑪事業の表示（表示する場所、表示するサイズ感、表示をする文章）

・各学校へランドセルカバーを納品する際に「松戸地域地方図柄入りナンバープレートの寄付金を活用して作成」の旨を記載した送付文を添付。
・別途松戸市で作成するポスター・チラシにおいて寄付金の活用先として表示、広報。

⑫昨年度までに同様の事業を実施した場合、その実績と効果及び今年度申請事業の改善点等

(1) 昨年度までに同様の事業を実施した場合、その実績と効果（実施年度ごとの実績を踏まえて）

これまで長年にわたり本事業を実施している。近年は多少の増減はあるもののこどもたちの交通事故防止に寄与しているものと考えている。（中学生以下の交通事故死傷者数：令和6年23件、令和7年23件）

(2) 上記を踏まえた今年度申請事業の改善点等

今年度も更なる効果を期待し、反射材付きのランドセルカバーを作成する。

様式第1 別紙2

助成金交付申請額及び助成対象経費の内訳等

交付申請者名：松戸交通安全母の会 会長 中村要子

(単位：円)

助成対象事業の名称	助 成 対 象 経 費			助成金交付申請額		
	積 算 内 訳		金 額			
交通安全啓発品等 作成・配布事業	①委託費 ビニールランドセルカバー反射材ライン入り （※支給品チラシセット料、版代含む） （290円×4,000枚）×1.1＝1,276,000円（税込み） ※消費税等仕入控除税額を減額しない。		1,276,000円			
	合 計		①	1,276,000円		
	利用料等収入額 （他からの補助金等を含む。）		②	0円		
差引助成対象経費（①－②）			③	1,276,000円	④	500,000円

(注) 本様式を作成、提出するにあたり、以下の資料について間違いなく用意できているか、用意できている場合には、口欄にチェックして下さい。

- ☐ 助成対象経費の積算に係る見積書、必要に応じて各種経費に係る契約書または仕様書など積算の根拠となる資料
☐ その他助成対象経費の算定に関して参考となる資料(カタログ、パンフレット等)
☐ 助成対象事業を実施する契約事業者等の決定のプロセスに関する考え方に関する資料

様式第 1 別紙 3

交付申請者名：松戸交通安全母の会 会長 中村要子

助成金交付申請事業に係る総事業費の財源内訳（予定）

財 源 調 達 先	調 達 金 額
1. 当財団からの助成金	500,000 円
2. 国からの補助金 補助金の名称：	円
3. 都道府県からの補助金 補助金の名称：	円
4. 市町村からの補助金 補助金の名称：	円
5. その他の補助金・助成金 補助金・助成金の名称：	円
6. 利用料等収入額	円
7. 自 己 財 源	776,000 円
合 計	1,276,000 円

御見積書・兼注文書

コートNo. 00029

見積No 130641

見積日 2026年 6月 29日

松戸市役所
(松戸交通安全母の会 様)
市民安全課 菊池 様

2026年 6月 23日 付

ご照会の件、下記の通りお見積り申し上げます。

納入期日: 受注後 約100日間

納入場所: 仕分け(45ヶ所)一括納品

支払方法: 納入後30日以内現金振込み

有効期限: 120日間

御見積合計金額 ¥1,276,000

株式会社ナカネ

代表取締役 中根茂樹

〒120-0026

東京都足立区千住旭町7-24

本社 TEL:03-3870-3711 FAX:03-3870-3712

大阪 TEL:06-6311-5281 FAX:06-6311-5282

担当: 本社 吉野 壮平

要件:



No	品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
1	(716-0024) ビニールラントセルカバー ②柄+名入れ サイズ: 290×450mm ※版の保管は納入後1年間になります。 保管期限: (2026年11月末日) *2柄+反射ライン(シルバー)+名入れ(赤) こうつうあんぜん/ 松戸市・松戸交通安全母の会 コード紐長さ300mm 支給品ラシとラントセルカバーをセットし 仕分け(45枚分)/一括納品 以下余白	4,000枚	290.00	1,160,000	
合 計				1,160,000	
消費税等10.0%				116,000	
税込合計				1,276,000	

◎ご注文の際は、下記注文書に必要事項をご記入の上ご返送ください。

【注文書】 ※ 上記の見積りに基づいて発注いたします。

年 月 日

ご住所 〒

会社名

TEL:

FAX:

氏 名

e-mail

通信欄

【当社振込先口座】 みずほ銀行 千住支店 当座 17047

三菱UFJ銀行 千住支店 当座 304972

【口座名義】 カ) ナカネ

※ 振込手数料はお客様のご負担でお願いいたします

【備考】・上記数量以外は再見積りいたします ・合計金額が3万円(税抜)未満は別途送料がかかります